

OB会費有効活用方法など

2013 年 11 月 7 日 井田晃記

I. 会費使用の考え方 会の目的に沿って、会員の親睦、相互理解を深めることを第一に、会の財政状態の健全化および弓友会の発展に寄与することを念頭に置いて活用する。

II. 会費の使用

1. 会員名簿の作成・管理（メンテナンス、回線代等）・配布
2. 親睦（①定例の弓道練習会に使用の的代等消耗品、②対抗戦参加、③学生との交流（合宿、親睦会参加）などへの一部補助、）
3. ホームページの作成、維持管理代
4. その他（謝礼、表彰、弓友会の活動への協力に対するお礼（対価）、慶弔見舞等、その他理事会へ諮り妥当と思われるもの）

III. 会費の使用例

1. 会員名簿の作成、管理、配布・・・送料、葉書代、印刷関連費、 ￥実費
2. 会費納入時、振込代の負担・・・ ￥実費
3. 親睦
 - ① 道場使用、的代、巻藁代、対抗戦など事務処理第として弓道部へ ￥2000－/月、
 - ② 対抗戦登録料の一部を補助として参加者へ補助 ￥2000－/1 名
4. ホームページ関連
 - ① ホームページ作成ソフト（ホームページビルダー17（ジャストシステム））：13,000 円/1 回
 - ② ホームページの年間運用費は、レンタルサーバー代：17,760 円 = 1,480 × 12 か月
（ホームページビルダーサービス 10G タイプ／just systems 社）
 - ②パソコン、および周辺装置（プリンタ、外付けハードディスク）など購入 ￥実費
 - ③作業代
5. 具体例：
 - ① 指導会等や総会後の懇親会に茶菓代補助 ￥5,000－
 - ② 会員と学生との交流射会後の懇親会に補助金 ￥5,000－/1 回
 - ③ 会員監督の学生懇親会への出席に参加補助金 ￥3,000－/1 回
 - ④ 会員の学生懇親会への出席に参加補助金 ￥2,000－/1 回・1 名
 - ⑤ 会員監督の学生合宿への出席に参加補助金 ￥5,000－/1 回
 - ⑥ 会員の学生合宿への出席に参加補助金 ￥3,000－/1 回・1 名
 - ⑦ 師範および監督へのお歳暮 ￥3,000－/1 件
 - ⑧ 指導会等や総会会場設営協力に対し弓道部へ謝礼 ￥5,000－/1 回
 - ⑨ 総会資料送付事務に対し弓道部へ謝礼 ￥5,000－/1 回
 - ⑩ 慶弔見舞金（結婚祝い＋電報代、弔慰金＋電報代）（￥5,000－＋実費）/1 名・1 回
 - ⑪ 表彰、感謝状：選考は理事会に諮る
弓友会の目的に寄与（教職員、会員、学生） 感謝状＋￥5,000－相当の商品券
弓友会と学生の親睦に寄与（連絡員） 感謝状＋￥5,000－相当の商品券
年間最優秀選手 表彰状＋￥5,000－相当の商品券

注）上記以外の新たな補助・謝礼等の決定は理事会に諮らねばならない

学生支援の方法

会の運営協力に対する対価およびホームページの利用

1. 弓道部（学生）への対価等支払まとめ

道場使用、的代、巻藁代、対抗戦など事務処理代として弓道部へ	¥2,000－/月（¥24,000－/年）
指導会等や総会会場設営協力に対し弓道部へ謝礼	¥5,000－/1回
総会資料作成・送付事務に対し弓道部へ謝礼	¥5,000－/1回
表彰、感謝状：選考は理事会に諮る	
弓友会発展に寄与（師範、教職員、会員、学生）	感謝状＋¥5,000－相当の商品券
弓友会と学生の親睦に寄与（連絡員）	感謝状＋¥5,000－相当の商品券
年間最優秀選手	表彰状＋¥5,000－相当の商品券

2. ホームページの利用

1. ホームページ管理・編集：ホームページ担当理事
2. 利用者：会員および弓道部学生
3. 事務局：ホームページ活用のための企画の提案、意見募集
4. 会員の利用：
 - ①事務局への質問や企画の提案
 - ②弓友会の活動を知りたい
 - ③会員の情報、消息を知りたい
 - ④名簿に欠落している会員情報の提供→会員情報連絡フォーム<名簿
 - ⑤会費納付状況を知りたい→お問い合わせフォーム<お問い合わせ
 - ⑥投稿：体験談を陳べたい（部活、就活、会社、趣味など）→交流掲示板
 - ⑦懐かしい写真が見つかり投稿したい→事務局→アーカイブ
 - ⑧投稿：学生への就職へのアドバイス、参考状況の提供→学生支援掲示板
 - ⑨投稿：就活関連情報（新聞スクラップなど）→学生支援掲示板
 - ⑩投稿：本の紹介→学生支援掲示板
5. 学生の利用：
 - ① 体験談を聞きたい（部活、就活、会社など）
→お問い合わせフォーム<お問い合わせ
 - ②学生への就職へのアドバイス、参考状況の提供
→お問い合わせフォーム<お問い合わせ
 - ③事務局への企画の提案 →お問い合わせフォーム<お問い合わせ
 - ④学生支援掲示板の閲覧 →コメントへ質問、感想等

2013年11月7日 井田晃記

総会資料料の配布

弓友会会則第六条三項に従い、総会資料は事前に会員に配布し、出欠および議案への委任を確認する必要がある。

総会資料等作成・送付事務に対し弓道部へ謝礼	¥5,000—/1回
通信費、印刷代（紙、インクなど）	¥実費

会員の把握

弓友会員連絡先把握状況（平成 25 年 11 月 7 日現在）

件 数	住 所					
メール	住所確認	住所未確認	退 会	死 去	総 計	割 合 (%)
アドレス確認	1 0 9	6			1 1 5	2 9
アドレスエラー	4	4	1		9	2
アドレス未確認	1 6 1	1 0 9	2	5	2 7 7	6 9
総 計	2 7 4	1 1 9	3	5	4 0 1	1 0 0
割 合 (%)	6 8	3 0	0. 7	1. 2	1 0 0	

会員数 401 名に対し、住所確認できている者は 274 名、その内メールアドレスが確認されている者は 109 名である。また住所が判らないがメールアドレスが確認されている者は 6 名である。したがって、

総会資料を郵便で送付する者は、 $274 - 109 = 165$ 名
メールを用いて連絡出来る者は、 $109 + 6 = 115$ 名

総会資料（紙とメール利用）

- ①新執行部の紹介と承認
- ②OB会の名称を千葉工大弓友会に変更の提案と承認
- ③OB会会則の追加・変更（案）の承認
- ④ホームページの概略紹介
- ⑤OB・学生親睦練習会の紹介
- ⑥OB会費の有効活用について（考え方と使用事例の説明）
- ⑦OB会費振込方法の説明
- ⑧OB対抗戦等の試合・講習会等の人選方法の提案と承認
- ⑨学生支援について（ホームページ掲示板と会運営協力の対価）
- ⑩その他
- ⑩－1 名簿配布の取りやめ（経費節減、メールでの問合せ・確認容易）の提案と承認
- ⑩－2 創部 50 周年記念事業として安沢先生揮毫弓袋の提案と承認

委任状（議案①、②、③、⑧、⑩－１、⑩－２に対して）（官製はがきとメール利用）

2013 年 11 月 7 日 井田晃記

弓友会会則について

第十条 本会は、下記の役員を置く。

一、会長 井上 勝 一、副会長 井田 晃、玉城清剛

一、理事 若干名

総務理事（総会・理事会運営及び資料作成補佐）

鈴木悦雄

記録理事（議事録作成及び講習会・練習記録作成）

前田弘司

ホームページ担当理事（ホームページの運営・編集及び会員名簿の管理）

坂田篤保

会計理事（弓友会会費の管理・運営及び部会計補佐）

影山裕樹

監查理事（会計監査及び会計補佐）

中條哲郎

幹事長理事（年度幹事の統括および部との連携）

玉城清剛

学生担当理事（部の意見聴取・資料整理及び幹事長補佐）

長坂太一郎

一、 名誉顧問 若干名

第十五条 会員は、会費として年会費三千円を納める。但し、卒業年度は年会費二千円とし、夫婦会員は五千円とする。

○ 注）上記弓友会則（案）は、弓道部卒業生会員において、年々女子も増えたことに鑑み「OB会」なる称呼は聊か不都合に思われ、これに代わるものとし「弓友会（仮称）」を設定し、平成 25 年 3 月 24 日暫定役員会の打合せで確認された「千葉工業大学体育会弓道部 OB 会会則」に準拠しかつ会則中の「OB 会」と云う言葉を変更・書き直し、**第十条において、理事の役割分担**をあきらかにした。また、**第十五条において、夫婦会員の年会費は五千円とする**、との一部追加を試みたものである。

以上はあくまでも試案であるので、再度役員会で検討・確認の後、正式発効は総会の承認の後であることに留意願いたい。

改訂前第十条

一、会長 一、副会長 一、理事

一、名誉顧問 若干名

一、総務理事（総会・資料作成補佐及び理事会運営）

一、会計監查理事（部会計補佐及び会計監査）

一、幹事長理事（年度幹事の纏め役及び部との連携）

一、理事 若干名

OB会費の有効活用について

I. 会費使用の考え方 会の目的に沿って、会員の親睦、相互理解を深めることを第一に、会の財政状態の健全化および弓道部の発展に寄与することを念頭に置いて活用する。

6. 具体例 については、考えられる出費の状況と支払額を想定し示したものであり、今後、①本会の目的に合っているか、②財政状況、③世間相場および④多くの会員が納得できるものか、との視点で新規出費状況や金額を検討し変更すればよく、決定に際しては実務上理事会で検討し会長が決定すればよいと考える。

その他

会費の徴収方法について、(提案)

毎年納付が原則であるが、何らかの理由で長年納付が滞っていた会員は、過去2年分の会費(¥6,000-)を納付すれば3年以上前の未納付分は、請求しない。

○休眠会員の掘り起こしと納付者増を企図

総会資料の送付ー連絡の可能な会員に送付：会則第六条三項

メールアドレス確認会員：議事録をメールで配信（要、委任状のフォーム確認） 115名

メールアドレス未確認かつ住所把握会員：議事録、委任状をクロネコ便*（1通80円）165名

* クロネコ便はA4封筒で厚さ1cmまで、ファミリーマート、セブンイレブンで取り扱い。

名簿の配布

・会員への名簿の配布

名簿の配布（案1）

メールアドレス確認会員：メールで配信 115名

メールアドレス未確認かつ住所把握会員：名簿をクロネコ便（1通80円で送付）165名

名簿の配布（案2）

メールアドレス未確認かつ住所把握会員：名簿をクロネコ便（隔年？配布）165名

名簿の配布（案3）

配布とりやめる。

・新会員への名簿の配布 入会時（卒業時）に配布・・・メールアドレスを把握

* 名簿の配布は、今回は前年度の決定通り配布取りやめるが、次年度はメールと紙で対応、メール確認運動を進めメール配信の増加を進める。

弓友会 50 周年記念弓袋：「不学不知道 東宏」・・・次年度の事業計画に含めたい。

同好会発足：1961 年（昭和 36 年）6 月

クラブ昇格：1965 年（昭和 40 年）11 月